

事業構想学部教授会議事録 (10月9日第6回定例)

| | | | |
|------|---|------|--|
| 開催場所 | 3階大会議室 | 開催日時 | 平成25年10月9日(水) 12:35-14:30 17:50-20:45 |
| 出席者 | 34名/定数36 (教授) 秋月, 井上, 風見, 糟谷, 金子孝, 茅原, 小嶋, 坂本, 櫻木, 須栗, 田邊, 富樫, 徳永, 永松, 日原, 平岡, 福永, 藤原, 蒔苗, 三橋, 宮原 (准教授・講師・助教) 伊藤, ウィルソン, 内田, 金子浩, 高力, 坂巻, 相模, 鈴木孝, 鈴木優, 竹内, 土岐, 中田, 物部 <p style="text-align: right;">事務部: 成田, 狩野, 日野, 高橋</p> | | |
| 欠席者 | (教授) 大泉 (准教授・助教) 板 <p style="text-align: right;">(職階50音順・敬称略)</p> | | |
| | 議 事 内 容 | | |

[審議事項]

(1) 9月11日学部教授会議事録について

資料に基づき確認し、承認された。

(2) 宮城大学将来構想について

小嶋副学長から、資料に基づき将来構想の概要について説明がなされ、続いて、新体制における事業構想学群・地域創造学群・クラフトデザイン研究ユニットの各カリキュラムの概要について、将来構想検討チームのメンバーからそれぞれ資料に基づき説明された。その後、説明への質問を含めて、西垣学長・小嶋副学長と各教員との意見交換がなされた。

(3) 入試委員会からの審議事項

・平成26年度一般選抜学生募集要項について

入試委員長から資料に基づき説明された。昨年度と同様に、入学願書ではコースの希望は採らないこととされた。なお、今後の修正については入試委員長に一任された。

(4) 教務委員会からの審議事項

①平成25年度前期成績修正について

教務委員長から資料に基づき説明され、以下のとおり修正された。

「デジタルデザイン演習Ⅱ」(日原教授)

学籍番号〇〇〇〇：修正前〇〇→修正後〇〇

「デザイン情報研究」(井上教授)

学籍番号〇〇〇〇：修正前〇〇→修正後〇〇

②平成25年度非常勤講師の任用について

教務委員長から資料に基づき説明され、以下のとおり承認された。

後期「事業構想総論」〇〇〇〇氏

③平成26年度非常勤講師の任用について

平成26年度非常勤講師の件費予算割当に基づく任用方針が、資料に基づき説明された。このことに関連し、非常勤講師の費用を抑制することと、専任教員の減少への対応として、特任教員枠の積極的な活用についての意見が出された。

④平成25年度前期研究生出願要項について

教務委員長から資料に基づき説明され、日程等を確認の上、承認された。

(5) 学生委員会からの審議事項

・学生の身分について

学生委員長から資料に基づき説明され、以下のとおり承認された。

【休学】学籍番号〇〇〇〇, 学籍番号〇〇〇〇

学籍番号〇〇〇〇, 学籍番号〇〇〇〇

【復学】学籍番号〇〇〇〇

【他大学受験】学籍番号〇〇〇〇

(6) 就職内定状況について

学生副委員長から資料に基づき説明され、求人情報を4階入口に掲示する予定であること等が報告された。また、未内定者に対する指導方針や個々の学生の就職活動状況について、各担当教員から報告された。

| | 議 事 内 容 |
|------------|---|
| | <p>(7) その他</p> <ul style="list-style-type: none"> ・平成 26 年度大学入試センター試験の業務従事教員の募集について 入試委員長から、センター試験の業務従事教員について、11 名の教員から立候補があったが、必要な人員数（20 名程度）には足りないことから、今後も継続して立候補者を募集すること、また、必要に応じて入試委員長からの指名により業務従事を要請することが周知された。 <p>〔報告事項〕</p> <p>(1) 教育研究審議会報告（9 月） 学部長から資料に基づき報告された。平成 25 年度卒業式・平成 26 年度入学式及び平成 26 年度新入生交流会の各日程が周知された。</p> <p>(2) 学部長会議報告（9 月） 学部長から資料に基づき報告された。</p> <p>(3) 各委員会報告について</p> <ul style="list-style-type: none"> ① 9 月分委員会報告 資料に基づき確認された。 ② 平成 25 年度前期授業評価アンケート結果について（教務） 教務委員長から資料に基づき報告され、「インターンシップ I・II」をアンケート実施科目から除くことが確認された。また、回答率の算出方法や、オムニバス授業のアンケート実施方法について、教務委員会や学務入試委員会での検討が必要であることが確認された。 ③ インターンシップ外部報告会について（インターンシップ） インターンシップ委員長から、11 月 13 日に開催される外部報告会について、本年度は学内で開催されること、企業から参加費を徴しないこと等が説明された。また、学部長から、来年度の持ち方について検討するよう指示がなされた。 <p>(4) 大学基準協会実地調査について 学部長から、10 月 7・8 日に実地調査が行われたことが報告された。特に今後検討が必要な事項として、教員人事規程、教育目標、学位規程（研究科）、学生の受け入れ方針（研究科）の見直しが挙げられた。</p> <p>(5) 訴訟案件の結審について 学部長から資料に基づき報告された。</p> <p>(6) その他 特になし。</p> <p>※ 次回教授会 11 月 13 日（水）<u>14 時 30 分</u>～ 3 階大会議室</p> |
| 議事録（原本）署名人 | <p style="text-align: right;">氏 名 蒔 苗 耕 司 ㊟</p> <p style="text-align: right;">氏 名 徳 永 幸 之 ㊟</p> |